めばえ通信

通巻 343 号
令和7年4月25日
発行/こども発達センターめばえ

「こどもが好きな遊びを広げる保育パート２」

令和７年４月、新学期が始まりました。４ヵ園のめばえに新しい毎日通園・親子通園・並行通園・保育所等訪問支援のこどもたちが仲間入りしました。４ヵ園がワクワクした空気に包まれます。入園式ではちょっと緊張した表情でお父さんやお母さんと一緒に登園してくれたこどもたちが、３週間経った今は、かわいいリュックを背負い、自分のクラスにまっすぐ駆けていきます。きっと、こどもの心は「今日は何をして遊ぼうかな！」と踊っていることでしょう。

さて昨年の５月号に、「*こどもの生活と遊びを、『こどもが出会うもの』という視点で組み立てたものが「領域」といいます。こどもの幼児期の育ちには、５つの領域『健康』『環境』『人間関係』『表現』『言語』が総合的に絡み合ってワクワクする遊びや生活体験につながっていきます。*」と掲載をしました。

毎日通園では、昨年１年間はこどもが主体的に「〇〇やりたい」と思う遊びに出会えるために、様々な遊びの環境を考えてきました。それを、職員が「今日、〇ちゃんは、こんな遊びを楽しみました。」と毎日、連絡帳に記入しています。しかし、それだけでは伝わりにくいところを、数年前から毎月のクラス便りで写真を取り入れ、カラー写真でお伝えするように変わってきました。

クラス便りでは、外で遊んでいる姿を写真で撮り、こどもの声を吹き出しで「みて～、ありさんがいっぱい(発見！)」と、ありを見るために集まったこどもの姿や感情を表現します。こどもの心の動き「ドキドキ、ワクワク」が聞こえてきそうです。このお便りの手法を『ドキュメンテーション』といいます。保護者の皆さんもごきょうだいの園で、見たことがあると思います。このドキュメンテーションでは、流行っている遊びやこどもたちのちょっとしたいい話「ニヤリホット」やこどもの成長などを、短い文章の中に、写真とともに丁寧に綴っていくものです。私達の園では、まだまだ学びの途中ですが、保育士たちはこどもと一緒に遊ぶ中で、「たのしかった」日々の保育を可視化して伝えることで、保護者とこどもの成長を共有することができたらと思っています。そして、「写真を取り入れたクラスだより」を手に取ったときに、お子さんを真ん中にして、ご家族の皆さんと写真のエピソードを話題として楽しんでいただけたら幸いです。

新しい環境が始まったばかりです。こどもたちは、生活に慣れるまでは少し時間がかかると思います。一日の疲れをしっかりとって翌日を迎えられるようにご協力をお願いいたします。保護者の皆さんと共に子どもの成長を喜び合う一年になることを願っています。

こども発達センターめばえ・みなみめばえ・きためばえ・ひがしめばえ施設管理者　吉井桐子

安心をいっぱい感じよう

新年度が始まり１ヶ月が経ちました。新しい環境に大人もこどももドキドキしていたのではないでしょうか。初めて親元を離れて集団の中で生活をしたお子さんもいるかと思います。保護者の方はこれからどんな成長が見られるのかな…と期待と不安と様々な気持ちが入り混じっていることと思います。クラスやグループの職員に気になることは何でもお話してくださいね。私たちも保護者の方と一緒にお子さんの姿に寄り添い、一緒に成長を喜び合っていきたいと思います。

◇スキンシップを図ろう！

こどもと一緒に遊びたいけど、何して遊んだらいいかわからない…そんな時はありませんか？「絵本を読んであげたいけど、こどもがじっとしていられない。」「声を掛けても伝わっているのかな…？」等悩んだり心配になったりすることもあると思います。そこでおすすめしたいのが体を使ったスキンシップあそびです。肌と肌を触れ合わせ、それによる心の交流を図ることで、人に対する興味や、“一緒に楽しみを分かち合いたい”という共感の心を育てていきます。ではどのようなスキンシップあそびがあるのかを紹介していきます。

① こどもを抱きしめよう！

朝起きた時や夜寝る前等、１日に７秒間こどもを抱きしめることで、「自分はこれで大丈夫」と信じられる自己肯定感を育てることができます。たった７秒で!?と感じるかもしれませんが、７秒間ギュッと抱きしめられるだけで安心感も生まれるデータもあるようです。そこから「自分はこのままで愛されている」と実感します。自分を信じられる気持ちをこの乳幼児期から育んでいきたいですね。

② 布団にダイブしてみよう！

ご家庭にある布団へ向かって大人からダイブしてみましょう。大人が楽しんでダイブしている姿を見せ、次はお子さんと一緒に目を合わせながら「いち、にの、さ～ん」でダイブ。目を合わせることで“嬉しいね”“楽しいね”といった共感の気持ちが生まれます。ダ

イブした後に、くすぐりあそびをしたりギュ～ッと強く抱きしめたりするのもいいですね。

③ ぐるぐるゆらゆらしてみよう！

お子さんを抱きかかえて左右にゆらゆら揺れてみたり、大きく一緒にぐるぐる回ってみましょう。全身に刺激が入り、“楽しい”と感じることで“もう一回やって”と両手を伸ばしてきたり視線を送ってきたりと、コミュニケーションも深まります。広げたシーツにお子さんを乗せて、シーツの端を大人が持ってゆらゆらと揺らしたシーツブランコも心地よかったり、視線も合いやすかったりするので楽しいですね。

スキンシップを繰り返していくことでお子さんも大人も安心感が生まれます。また、全身を使うだけではなく、両手を出してハイタッチしたり、両手でいないいないばぁをしたりと、色々な方法があります。めばえの療育内でもふれあいあそびを活動の中に取り入れており、スキンシップを図ることで安心感から信頼感へと繋がっていきます。実際スキンシップあそびをすると、こどもの笑顔が増えて私も温かい気持ちになりました。特に“7秒ハグ”は親子で心地よい時間になったと感じました。

私たち職員は、保護者のみなさんがお子さんと視線を合わせて笑顔を見せる瞬間が大好きです！お子さんに合わせたやり方で、ぜひ親子でスキンシップあそびをしてみてくださいね。また、おうちでこんなふれあいあそびが楽しかったよ～といったことも聞かせてもらえたら嬉しいです。みんなでお子さんの笑顔を満開にしていきたいですね。

他にも、家庭での困り感や心配事にも寄り添い、一緒に手立て等も考えていきたいと思います。「今日はこれがしんどかったな～」といったちょっとしたことでも構いません。誰かに聞いてもらうことで気持ちが少しすっきりします。保護者の方も安心感をたくさん感じてもらえたらと思っています。もちろん、嬉しかったことも聞かせてください。一緒にお子さんの成長を喜び合える一年にしていきたいと思います。

こども発達センター　めばえ
保育士　小河彩織

参考文献：Shizu　発達障害の子どもを伸ばす魔法の声掛け　講談社
木村順　発達障害の子の感覚遊び・運動遊び　講談社

5月の予定

5月			バス ○14:30 発
1	木	引き渡し訓練	在のみ朝○ 帰り×
2	金		○在のみ
3	土	憲法記念日	
4	日	みどりの日	
5	月	こどもの日	
6	火	振替休日	
7	水	新入園児バス利用開始	○
8	木		○13:00
9	金		○
10	土		
11	日		
12	月	継続年中児面談週間	○
13	火		○
14	水		○
15	木	保育参加日※印鑑をご持参ください。	×
16	金		○
17	土		
18	日		
19	月		○
20	火		○
21	水		○
22	木		○13:00
23	金		○
24	土		
25	日		
26	月		○
27	火		○
28	水	尿検査１次、小児科健診①PM	○
29	木	保護者参加日（保護者会総会・クラス懇談）※年間予定と印鑑をご持参ください。	○
30	金		○
31	土		×

お知らせ

○１日（木）引き渡し訓練
詳細は別紙お便りをご確認ください。

○バスについて
新入園児のバス利用は７日（水）から開始します。バス表を確認し、予定時刻の５分前には待機していてください。

○12 日～16 日継続児面談週間（年中）
日程の詳細は別紙にてお伝えします。

○28 日（水）小児科健診①
医師に伝えたい事や聞きたい事がある場合は、お越しいただくか事前に連絡ノートに書いてお知らせください。お休みの場合は各自病院での健診をお願いします。２回目は 11 月５日（水）です。

○28 日（水）尿検査
検尿キットは後日配布します。朝 9:30 までに提出してください。採尿が困難な方は職員にご相談ください。

○29 日（木）保護者総会・クラス懇談会
9:30～10:30　じゃ・たま　クラス懇談会
10:40～11:40　全クラス保護者総会（資料、年間計画、発達相談、OT・ST について）
12:00～13:00　ぴい・にん　クラス懇談会
懇談会では、クラス目標を説明したり、お互いの自己紹介等を行ったりしたいと思います。

６月の予定

２日（月）～６日（金）短縮日課・家庭訪問

12 日（木）保育参加日（親子運動会）あいりーな

23 日（月）プール開き